



◆オーストラリア国際交流（7月21日～7月28日）◆

～留学中の子どもたちの日記から～

今年度は、28人の子どもたちが「第4期 オーストラリア短期留学」に参加しました。
濃い濃い8日間！

日本を離れ、きっと寂しい思いをした日もあったでしょう。言葉がわからず、もどかしくくやしい思いもしたことでしょう。でも、どの子にも頑張りがありました。そしてその頑張りは笑顔に結びついていきました。

ハツラツ元気いっぱいの留学期間、今までよりずっとオーストラリアや英語が身近になったに違いありません。オーストラリア短期留学を実施するにあたり、その主旨に賛同し、子供たちを送り出してくださった保護者のみなさま、ご支援くださったたくさんの方々から心からの感謝をこめて、御礼申し上げます。

子どもたちの日記の抜粋です。

●サインのついた手紙をもらい号泣してしまいました。みんな大好きです。
ファミリーはやさしくてとてもいい日を過ごせたと思います。
オーストラリア LOVE！



●来た時の想像より何倍も友達ができました。たくさんのプレゼントをくれました。
中でも一番うれしかったのは寄せ書きで、
私と他の友達の3人にくれました。



●学校のお友達がノートの書き方を教えてくれて授業が楽しく感じられました。
去年よりとても楽しい一週間で最高に感じられました。

●最後の学校でした。とっても楽しかったけど、ちょっぴりさみしいです。
ペアの ESSA ちゃんにはプレゼントをわたしました。写真もたくさん撮り、
楽しい思い出が増えました。また来年も行けたら行きたいです。



●「ありがとう」と「早く帰りたい」が混ざっています。
そしてオーストラリアはとても楽しかったです。
それは「初」の体験がたくさんあったからです。

●バディと友達になりました。そして友達になったバディにプレゼントをもらいました。
すごくうれしかったです。私は今悲しいです。どうしてかというオーストラリアと
わかるからです。オーストラリアのことはわすれません。

●ママたちと離れて悲しかった8日間でもありますし、すごく楽しかった8日間でもありました。最後の日はすごく楽しかったです。ヘンゼルとグレーテルの劇が面白かったです。私もいつかこんな劇をしてみたいと思います。英語でわからなかったけど表情などでわかりました。ホームスティも同じです。来年も行けるといいです。

●みなさん、ありがとうございました。I LOVE オーストラリア！



子どもたちの頑張りに、心からの拍手を贈ります。